



熊谷市立吉岡中学校

校長 西澤 淳

二 校章・校歌制定に係るエピソード

1 校章

- ① 制定年 昭和二十二年
- ② デザインの意図

校章は初代校長 石川常晴氏の創案になるもので、「中」を囲む四つの「Y」は吉岡のYと、Young（若や）、yen（熱望）、yearn（あこがれ）を表現している。横長の型は吉岡の象徴である丘陵を表している。

2 校歌

- ① 制定年 昭和三十九年
- ② 特徴

荒川流域の南、肥沃な土地に位置する本校周辺の風土を感性豊かに表現するとともに、「健児が丘」、「友好が丘」、「雄飛が丘」という歌詞により、丘陵地域に学ぶ本校生徒が心身ともに健やかに成長してほしいという願いを込めている。

一 本校の沿革

- 昭二二・四・一 旧組合立江南青年学校校地・校舎を買収し、吉岡村立吉岡中学校を設立
初代校長 石川 常晴 氏
- 昭二二・五・三 開校式
- 昭三〇・一・一 吉岡村の熊谷市合併に伴い、熊谷市立吉岡中学校に改称
- 昭三九・七・一〇 校歌制定
- 昭四六・一〇・六 体育館竣工
- 昭四九・八・一〇 プール完成
- 平六・四・八 プレザー調新制服による入学式
- 平二四・五・一五 屋内運動場竣工
- 令二・一〇・三〇 トイレ改修工事完了

